

館山

# 会議所だより

会議所は企業の要、地域の灯

# 2009 2

会員数1,001名

●昭和51年7月10日第3種郵便物認可●平成21年2月10日発行(毎月1回10日発行)第494号●発行所/館山商工会議所●編集発行責任者/専務理事 山本佳幸●〒294-0047 千葉県館山市八幡821●TEL 0470-22-8330 FAX 0470-23-4011●印刷所/株式会社集賢舎●定価1部20円(購読料は会費に含まれています)



第29回 館山若潮マラソン大会

## 三団体合同新年懇親会を開催

地域経済活性化を合言葉に、180名が集う！

## 2009年の経済・流通はこうなる

総じて厳しい中、物価下落で底堅い消費に期待！

## 商店会連合会が県外視察を実施

## 青年部が1月総会を開催

〈館山市からのお知らせ〉

館山市内の光ファイバ網整備の要望に協力を

## 無担保、無保証人、低利子で融資

### ～マル経融資制度～

マル経融資制度は、小規模事業者の皆様の経営改善に必要な事業資金を館山商工会議所の推薦により「(株)日本政策金融公庫」から借りられる国の制度です。

担保、保証人	不要
保証協会の保証	不要
貸付限度額	1,000万円
返済期間	7年以内 (*運転資金は5年以内)
利率	年2.00% (平成21年1月19日現在)
融資対象	小規模事業者：従業員20人以下 (商業、サービス業は5人以下)

※ご利用の際には各種要件がございますので下記までお問い合わせください。

問合せ 館山商工会議所 ☎22-8330

平成21年

# 三団体合同新年懇親会を開催

## 地域経済の活性化を合言葉に、180名が集う!

館山商工会議所・館山市商店会連合会・館山市観光協会主催による『三団体合同新年懇親会』が、1月16日來賓多数を迎え、たてやま夕日海岸ホテルで開催されました。

当日は高橋弘之・当所会頭、加藤喜久夫・商店会連合会会長、鈴木保・観光協会会長をはじめ地元政財界人や関係団体代表ら180名が出席し、主催者を代表して高橋会頭が挨拶した後、金丸謙一・館山市長、秋山光章・千葉県議会議員から祝辞が述べられました。懇親会では業界や地域、行政を代表して出席した皆様が、厳しい経済情勢のなかで、地域活性化を目指した活発な意見交換をする姿が多く見受けられました。

出席者の方々は以下のとおりです。(敬称略・順不同)

- 秋山光章 (千葉県議會議員・館山商工会議所顧問) 金丸謙一 (館山市長・顧問) 神作貞夫 (参加) 永井一浩 (館山市副市長) 石井達郎 (教育長) 清水延郎 (南房総県民センター安房事務所長) 本橋亮一 (館山市議會議長・長須賀商業会副会長) 三上英男 (副議長) 山本敏弘 (海上自衛隊第21航空群司令) 上尾修 (第73航空隊司令) 谷塚博己 (第121航空隊司令) 山口和哉 (第21整備補給隊司令) 高杉浄治 (館山航空基地隊指令) 安藤孝房 (安房地域整備センター所長) 福永俊明 (館山税務署長) 山村文雄 (館山警察署警備課長) 土岐一義 (安房郡市消防本部消防長) 伊藤一雄 (議事事務局長)
- 防長 石渡裕 (館山消防署長) 秋山貴 (館山市議會議員・館山銀座商店街振興専務理事) 石井信重 (議員・館山商工会議所青年部副会長) 今井義明 (議員) 榎本祐三 (議員) 小幡一宏 (議員) 小沼晃 (議員) 真田司郎 (議員) 鈴木正一 (議員) 内藤欽次 (議員) 福岡信治 (議員) 本多成年 (議員) 三澤智 (議員) 山口安雄 (議員) 吉田惠年 (議員) 吉田正二 (議員) 北山久利 (館山市役所市長公室長) 川名房吉 (総務部長) 石井秀利 (健康福祉部長) 吉田安重 (経済観光部長) 田中豊 (建設環境部長) 上野学 (商工観光課長) 久保秀一 (安房健康福祉センター長) 三浦和信 (千葉県立安房博物館長) 山崎敏男 (国立館山海上技術学校長) 石井誠 (教頭) 増子勝義 (城西国際大学観光学部副学部長) 青木寛 (千葉県立安房高等学校長) 鈴木定一 (千葉県立館山総合高等学校教頭) 大澤光彦 (たてやま村歌舞伎保存会顧問) 磯村徹也 (株)日本政策金融公庫館山支店融資課長 松戸守夫 (株)千葉銀行館山支店長 平塚徹 (株)千葉興業銀行館山支店長 高梨長雄 (館山信用金庫本店長) 土田進 (郵便事業(株)館山支店長) 相楽行孝 (千葉県税理士会館山支部長) 大島博幸 (医療法人博導会館山病院総長) 出口勉 (看護師養成所設立準備室顧問) 岡田唯男 (医療法人鉄蕉会亀田ファミリークリニック館山院長) 石井稔 (館山市町内会連合協議会会長) 石井久治 (副会長) 齊藤浅雄 (会計) 池田亮惇 (助)館山交通安全協会会長 永野修 (社)館山法人会専務理事 石井一郎 (社)青色申告会副会長 宇津木尚之 (事務局局長) 杉村孝 (館山ロータリークラブ幹事) 鈴木照夫 (館山ベイロータリークラブ会長) 中山進 (館山ライオンズクラブ会長) 佐野晴信 (社)館山青年会議所理事 加藤操 (安房農業協同組合常務理事) 海老原齋 (西岬漁業協同組合代表理事) 西郷隆好 (館山労働基準協会会長) 鈴木忠夫 (安房保健所管内館山調理師会長) 中山進 (館山市飲食店組合長) 山形儀武 (渚銀座料理飲食業協会副会長) 野口明行 (千葉県自動車整備振興会安房郡市支部長) 中村満 (千葉県理容業生活衛生同業組合館山副支部長) 植木初江 (千葉県美容業生活衛生同業組合館山支部長) 戸川師康 (ロックンタテイ館山ショッピングセンターモールマネージャー) 川合弘竜 (館山遊技場組合長) 山梨光洋 (館山市製菓組合副組合長) 酒井昌義 (鶴ヶ谷八幡宮宮司) 川村巖 (社)隊友会会長 海老原武雄 (館空会会長) 岡本康治 (新町飲食店会会長・有オカモト) 山口淳 (副会長・居酒屋ふくく) 岩堀行雄 (南総鉄工業協同組合理事長・有岩堀鉄工) 吉田孝 (南総鉄工業協同組合副理事長・有協立工業) 宮澤治海 (館山市社会福祉協議会会長) 田辺進 (事務局局長) 岩堀昭洋 (館山地区工業経営研究会副会長・岩堀鉄工) 高木秀平 (会計・株)高木製作所 響田節一 (館山市商業協同組合専務理事・三条屋) 中村文雄 (東京電力(株)館山営業センター所長) 畠山良作 (館山市消防団団長) 鈴木義夫 (株)館山丸一青果市場代表取締役 (株)館山支店長 久保田順一 (須藤健司 (東洋証券(株)館山支店長) 久保田順一 (アクサ生命保険(株)千葉支社長) 鈴木努 (木更津営業所長) 相田幸一 (朝日生命(株)館山営業所長) 藤原正美 (第一生命新館山営業部長) 門部耕司 (株)損害保険ジャパソンの館山営業所長) 福山一郎 (有)福山花火工場) 本間亨 (館山商工会議所常議員・房州物流(株) 高橋幸民 (常議員・丸高石油(株) 行縄俊久 (常議員・房州瓦斯(株) 瀧口喜雄 (常議員・名)瀧口

会議所だより  
(3) 平成21年2月10日

製材所) 外山庄次(〃常議員・(株)タタカン) 廣井武雄(〃常議員・(有)ひろい) 佐藤興二(〃常議員・(株)さとう) 川名光俊(〃常議員・(株)清水屋商店) 丸善治(〃常議員・(株)石井工務店) 伊豆倉和之(〃常議員・共進テック(株)) 青木紀夫(〃常議員・館山林業(株)) 鈴木陽一(〃常議員・(有)白寿会) 角田衛(〃監事・角田衛税理士事務所) 川名克己(〃監事・(有)ダイコク) 茂呂喜好(〃監事・南房観光(株)) 北村昇邊勲(〃議員・(有)北村商店) 渡古宮真一(〃議員・(株)カネフク(株)) 樋口昌彦(〃議員・(有)樋口陶器店) 和田秀夫



(〃議員・(有)房州日日新聞社) 石川光則(〃議員・(株)東光) 石井達哉(〃議員・(有)石井商店) 松岡善也(〃議員・イオンリテール(株)ジャスコ館山店) 上山立巳(〃議員・(有)カミヤマ) 佐藤実(〃議員・(有)テラーサトウ) 景山信幸(〃議員・館山デバイス(株)) 三幣明(〃議員・(株)計工務店) 三浦英喜(〃議員・(有)三浦商店) 安田信之(〃議員・昭和運送興業(株)) 石渡邦夫(〃議員・石渡邦夫税理士事務所) 山本太一郎(〃委員・山本菓子店) 長谷川祐一(〃委員・スナックふりいたいむ) 中村優(〃委員・(有)丸村洋服店) 山口正治(〃委員・(有)山本商店)



福原久泰(小企業等経営改善資金審査委員・末吉印房) 亀田雅利(館山商工会議所青年部副会長・(有)館山カラーサービス) 佐藤広之(〃創立50周年特別委員会実行副委員長・(株)さとう) 倉持久子(館山商工会議所女性会会長・倉持工業(株)) 酒井真澄(館山商工会議所物産委員会委員・たてやま夕日海岸ホテル) 小金晴男(館山市観光協会副会長・館山市旅館組合) 山本義明(〃副会長・館山市民宿組合) 館石正文(〃常任理事・館山シーサイドホテル) 佐藤貞治(〃常任理事・喜代ふじ旅館) 角田正(〃常任理事・民宿つのだ) 大竹邦明(〃理事・ホテルアクシオン館山) 酒井伸一(〃理事・たてやま夕日海岸ホテル) 田邊敬(〃理事・ホテル洲の崎風の抄) 鈴木実(〃専務理事) 永井利雄(〃会計・館山日東バス(株)) 角田吉夫(館山銀座商店街振興組合代表理事・(有)ピリス製菓) 三幣和義(〃副理事長・(有)さんべい靴店) 望月昇(〃副理事長・望月スポーツ用具販売(株)) 真利谷憲一郎(北条海岸振興会会長・演芸酒場吞起家) 竹下雄一(〃副会長・酒房竹) 高橋薫(〃副会長・スナック有美) 荒張明(〃副会長・

すし居酒屋サザエさん) 三平敏文(長須賀商業会会長・(株)三要商店) 杉井繁樹(六軒町本通り商業会会長・(株)杉井工業所) 三浦一(〃副会長・(有)東宝) 渡辺茂也(〃副会長・(有)和田屋商店) 糟谷次男(館山中央振興会会長・糟谷テント商会) 鈴木吉孝(〃副会長・(有)鈴木屋菓子店) 川名武光(館山通り商業会会長・(有)大黒屋青果店) 佐藤均(〃副会長・(有)加納ペイント工業) 鈴木英彦(〃会計・館山柏崎郵便局) 加藤克美(川名根岸商店会会長・白子屋酒店) 長谷川正幸(〃副会長・長谷川ふとん店) 穂積久一(那古商店連盟副会長・(有)穂積商店) 鈴木日東士(船形奉仕会会長・(株)まるい) 竹山真(〃副会長・ぼくや商店) 仲山邦松(〃副会長・仲山製菓(株)) 小田禎二(〃副会長・(有)はたや呉服店) 加藤喜久夫(館山市商店会連合会会長・加藤菓子舗) 鈴木保(館山市観光協会会長・ホテル川端) 高橋弘之(館山商工会議所会頭・(株)房洋堂) 小林義和(〃副会長・(有)小林貴金属店) 西郷隆好(〃副会長・安房運輸(株)) 宮澤治海(〃副会長・(有)宮沢書店) 山本佳幸(〃専務理事)

宝石は心の安らぎ  
メガネと共に快適生活



宝石・メガネ **コバヤシ**

館山本店 22-8881  
館山銀座店 23-5511  
ロックシティ店 24-2010

物流コストを見直しませんか!?

房総の物流プランナー&パートナー

- ・路線、地域内宅配
- ・引越、貸切、積合わせ
- ・コース配送、他

**AwaExpress**

安房運輸株式会社

電話:本社 0470-22-0165  
館山 0470-27-6151

<http://www.tokyo-bay.ne.jp/~awa-exp/>

## 2009年の経済・流通はいつなる

わが国経済は、アメリカに端を発した世界経済の同時減速による輸出の減少、個人消費の低迷などにより景気後退の危機に直面。雇用にも影響がはじめている。政府も1月20日に発表した月例経済報告において、景気の基調判断を4カ月連続で下方修正し、「急速に悪化している」とした。こうした中、識者は2009年をどう見ているのか。日本総合研究所チーフエコノミスト・調査部長の藤井英彦氏に「日本経済」の行方を予測いただく。

### 『日本経済の行方』

2007年末に後退局面入りしたわが国経済は、景況感が急速に悪化している。2008年7～9月期の実質GDP成長率は前期比マイナス0.5%と、2四半期連続のマイナス成長になった。景気ウォッチャー調査、日銀短観などのマインド指標も急速に悪化している。

もともと、景気悪化の原因は、夏場から大きく変化している。それまでは資源価格の急騰が主因であったが、資源価格は7月ごろから下落に転じた。代わってマイナス要因として浮上してきたのは最終需要の減少である。とりわけ、輸出の減少を主因に、鉱工業生産が急減。さらに、9月下旬から円高・株安が進行する

など、マーケット変動を通じてマイナス影響も懸念されている。

以上を踏まえると、わが国経済を見通す上でのポイントは、①株価下落の影響、②海外経済の行方と輸出のけん引力、③資源価格下落の影響、の3点に集約できよう。

### 〈企業部門への逆風強まる〉

まず、株価の下落は、2つのルートを通じてマイナス影響をもたらす。第1に、株式保有残高の多い高所得・高齢者世帯を中心に、逆資産効果によって個人消費が押し下げられることである。第2に、企業セクターでも、保有株式の含み損の発生に伴う収益悪化が、設備投資マインドを押し下げることである。マクロ

モデル・シミュレーションによれば、日経平均株価が今後8000円前後で推移した場合、実質成長率を0.5%押し下げるとの試算結果が得られる。

次に、今後のわが国の景気を最も大きく左右する輸出を展望すると、世界景気の減速を主因に、調整色が一段と強まると考えられる。

輸出国別に見ると、米国経済は「金融市場の混乱」と「実体経済の悪化」の負の連鎖が作動し始めている。金融不安の根因である住宅市場の調整終了が2010年以降にズレ込むとみられるため、2009年いっぱいには、極めて停滞感の強い状況が続く見通しである。従って、米国向け輸出は、減少傾向が一段と強まる展開が予想される。品目別にみると、所得環境の悪化、個人向け与信収縮の影響により、自動車輸出の減少幅がさらに拡大すると予想される。また、設備投資も冷え込むとみられるため、産業機械・工作機械などもマイナス寄与が拡大していくと予想される。

米国に次ぐ大きな輸出シェアを持つ中国も、欧米景気の

減速に連動して、成長ペースの鈍化は避けられない。総額4兆元に上る経済対策により、景気失速は回避されるものの、輸出のけん引力は急速に低下すると見られる。そのため、中国向け輸出も、製造業向けの生産財・資本財の減少を主因に、今後大幅に増勢が鈍化していく公算が大きい。

さらに、これまで急増が続いてきた資源国向け輸出も、夏場以降の資源価格の急落により、資源国の国民所得は大幅に減少していると見られるため、今後減少に転じる公算が大きい。

このように、海外景気の悪化がわが国製品への需要を減少させることに加え、円高に伴う輸出競争力の低下の影響も顕在化すると予想される。円高のマイナス影響が現われるまで1年前後のラグがあるため、2009年半ばから輸出を押し下げる力が強まり始めると予想される。

これらを踏まえると、輸出の低迷は長期化する公算が大きいと判断せざるを得ない。少なくとも2009年度末までは輸出の減少傾向が続くとみられる。

### 〈資源価格の下落は家計にプラス〉

一方、資源価格の下落は、輸入支払額の減少を通じて、わが国の所得を増加させる働きを持つ。足元の資源価格が横ばいで推移すると仮定すると、所得押し上げ額は2009年通年で10兆円になると試算される。名目GDPの2%に達する規模である。

増加した所得は、最終的に企業と家計に分配されることになる。企業への分配は、輸入原材料コストの減少で、企業収益が拡大するというかたちで行われる。一方、家計への分配は、企業が輸入原材料コストの減少を原資に販売価格を引き下げること、消費者物価の下落、購買力の向上というかたちで実現する。では、企業と家計は、どのような割合で所得流入の恩恵を分配するのか。これを決めるのは、企業の価格設定行動である。企業が販売価格をより大きく引き下げれば、物価下落を通じて、家計の取り分が増える。逆に企業が販売価格をあまり引き下げなければ、収益拡大を通じて、企業の取り分が増える。結局のところ、企業の販売価格戦略を左右する国内需要の強さが10兆円の

総じて厳しい中、物価下落で底堅い消費に期待  
わが国経済成長率・物価見通し

(%)

	2008年度					2009年度				
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
実質GDP	▲3.7	▲1.8	▲3.8	▲1.2	▲1.1	0.0	0.3	0.2	0.2	▲0.7
個人消費	▲2.6	1.2	▲0.2	1.0	0.3	1.1	1.2	1.1	0.9	0.9
住宅投資	▲10.1	16.5	10.6	▲3.0	▲2.9	▲2.0	▲0.6	1.2	0.8	1.2
設備投資	▲8.3	▲7.8	▲10.8	▲8.7	▲4.9	▲4.3	▲1.2	▲1.5	▲1.0	▲5.0
在庫投資	(0.1)	(▲0.6)	(0.1)	(▲0.3)	(▲0.2)	(▲0.1)	(▲0.3)	(0.1)	(0.1)	(▲0.1)
政府消費	▲3.5	▲1.3	1.1	0.6	▲0.4	0.2	0.4	0.3	0.1	0.3
公共投資	▲4.7	1.6	4.2	▲2.0	▲4.4	0.3	▲0.9	▲1.1	▲0.5	▲0.2
純輸出	(▲0.4)	(▲0.5)	(▲2.9)	(▲0.1)	(0.0)	(0.1)	(0.0)	(▲0.4)	(▲0.3)	(▲0.4)
輸出	▲10.1	3.4	▲18.8	▲9.2	▲0.8	▲4.9	▲2.8	▲2.0	▲0.9	▲6.1
輸入	▲11.5	9.6	▲3.5	▲12.2	▲1.5	▲8.1	▲4.2	0.8	1.3	▲5.0
名目GDP	▲0.8	▲2.1	▲0.9	▲1.7	▲1.4	▲0.3	▲0.2	▲0.5	▲0.7	▲0.4
CPI(除く生鮮)	1.5	2.3	1.4	0.2	1.3	▲0.8	▲1.9	▲1.2	▲0.9	▲1.2

▶(予測)

(資料) 内閣府、総務省データをもとに日本総合研究所作成

(注1) 四半期は前期比年率。ただし、名目GDPとCPIは前年同期比。カッコ内は寄与度

(注2) 予測の前提は以下の通り

①米国内需の成長率は2008暦年+1.2%、2009暦年▲1.0%

②原油輸入価格(入着CIF)は2008年度1バレル=90ドル、2009年度51ドル

③円ドル相場は2008年度1ドル=101円、2009年度91円

分配シェアを決める。こうした観点から国内経済の現状を眺めると、すでに国内の販売数量は減少し始めており、企業の間で低価格競争が強まり始めている。ガソリン・灯油など輸入コストに連動しやすい品目にとどまらず、円高還元セールのなどの名目で、衣料・日用品などでも販売価格の引き下げに踏み切る小売店が増え始めている。このような動きは、今後、景気後退の深刻化により消費者の低価格志向が一段と強まると予想されるため、さらに拡大していく公算が大きい。

この結果、増加した10兆円の所得は、消費者物価の下落を通じて、過半を家計が受け取りと予想される。これは、家計部門と企業部門に對照的な結果をもたらす。家計部門では、購買力が高まるため、所得環境が悪化する中でも、実質ベースの消費支出は底堅い展開となる。一方、企業部門では、収益へのプラス影響は限定的にとどまり、厳しい状況が続くことになる。

景気後退局面が長期化

以上の分析を踏まえると、わが国景気は後退局面が長期化すると判断される。2008年度は4四半期連続のマイナス成長になるほか、その後も潜在成長率を大幅に下回るペースでの成長が持続する見通しである。年度ベースでも、2年連続のマイナス成長に陥る。景気後退の主因は企業部門の悪化である。輸出は、金融不安による欧米景気の低迷長期化、新興国・資源国向けのけん引力低下に加え、円高の影響も徐々に顕在化してきているため、減少に歯止めがかからない見通しである。企業収益の悪化、設備稼働率の低下などを背景に、設備投資も減少傾向が強まると予想される。とりわけ、輸出減少の影響を大きく受ける製造業で、設備投資が急減する可能性が高い。また、出荷減少に起因する在庫調整も成長率を押し下げるとみられる。

本・教科書・文具・ファンシー



**MIYAZAWA**

TEL 0470-23-7771

●営業時間 9:00AM~8:00PM  
(年中無休)

銘菓 詰合わせ

**花と黒潮**

花菜っ娘・黒潮物語・ほか



**房洋堂**

全国銘菓加盟店

千葉・市原・木更津・君津・富津・館山・鴨川

TEL0470(23)5111

http://www.boyodo.co.jp/

## 商店会連合会が県外視察を実施

館山市商店会連合会(会長加藤喜久夫・参加者30名)は、去る1月20・21日に県外視察を実施した。

今回の視察は、築地場外市場、鎌倉小町商店会、茅ヶ崎市商店会連合会を訪れた。消費の多様化や大型店との競合など、小売商業を取り巻く経営環境が一段と厳しくなるなか、県外各地の商業地において地域商業活性化がどのように取り組まれているか、参加者の関心は非常に高かった。



特に、こわれた傘から買い物袋をつくるリサイクル運動「エコ傘マイバック」事業や、自転車での買い物促進する「エコサイクル」事業、リタ



ーナブルワインの販売による「ビンの再利用(リターナブル)」事業など、「環境をコンセプトに据えたまちづくり」を行っている茅ヶ崎市商店会連合会では、意見交換会も実施した。意見交換会では館山側から、地域住民からも大きな支持を得ているこれらの活動に取り組んだきっかけや、現状の課題、個店の販促に結び付ける工夫などについて質問され、茅ヶ崎側から説明を受けた。

各地において地域の特徴を活かし、個店の工夫を凝らし、厳しい現状に力強く立ち向う同業者を視察することができた貴重な視察であった。

### 時事小話

例年年初に著名なエコノミストや企業経営者がその年の株価や為替を予測しているが、昨年の的中者はだれもいなかった。いかに今回の金融危機が人智を超えた予測不可能な出来事であったかが分かる。グリーンズパン前FRB議長も、100年に1回あるかないかの出来事だと評していた。

米国ウォール街の投資銀行は、少ない資金で貪欲に大金を動かすレバレッジ経営を行っていたが、すべて消失してしまった。アメリカは自由な市場メカニズムの限界を露呈し、世界の著名な金融機関も証券化という新しい金融工学の手法を通して危機に陥った。

米ブッシュ政権は、金融システムを守るために金融界のみならず住宅や自動車業界にも税金を投入した。オバマ政権も、金融危機で職を失った人たちの雇用確保や米経済活性化のために膨大な財政政策に踏み切ることを提案している。

これらの動きは世界の資本市場が新しい経済システムに入っていくパラダイムシフトを招来するのであるか。各国は今回の混乱を奇貨とし

て、自国や世界の金融システムのどこに問題があったのかの分析・研究を始めている。世界の金融を協議するG20の枠組みも新しく発足させた。また、ドルを基軸通貨に据えた体制を刷新すべきだとの声も聞こえてくる。わが国は今回の金融危機で比較的傷が浅かったこともあり、構想力を発揮して世界をリードするような金融のグローバルデザインを描き、発進してもらいたい。また、経済対策も従来のような対症療法的なバラマキでなく、招来の日本経済をけん引するような研究や技術に投資し、希望と活力をもたらすようなプロジェクトを立ち上げてもらいたい。

### 経営セミナー開催のご案内

当所では、3月17日(火)に経営セミナーを開催いたします。

このセミナーは、伸びる企業・店に生まれ変わる『経営革新術』をテーマに、(株)ノウハウバンクの三科公孝(みしな ひろたか)氏を講師にお招きし、業績好調の会社やお店の着眼や工夫について、わかりやすくご説明いただきます。

お申込・開催要項は、別添チラシをご覧ください。

## 会議所窓口相談



商工相談日  
金融相談日

毎週水曜日

毎月第3金曜日

・日本政策金融公庫(10時~12時)

(電話相談随時  
お気軽にご連絡下さい)

## 法律・税務・商工相談

- 法律 千葉県産業振興センター
- 税務 葛西 博 先生  
仲村 榮 先生  
渡辺 重太郎 先生



ご相談のときは事前にご連絡下さい。

青年部の窓

〈1月総会を開催〉

1月22日(木) 商工会議所2階大ホールにて、青年部1月定期総会を開催しました。高橋会頭をはじめ、副会頭、OB会の諸先輩方の出席を賜り、部員32名出席のもと、提出された議案(平成21年度会長選出、副会長選出、理事・監事選出の件)は、すべて満場一致で可決されたことを報告いたします。

また、次年度の県商青連の副会長に石井信重君が選任されます、これに伴い特別委員会として県連担当委員会の設置も承認・可決されました。



〈平成21年度役員〉

会長 佐藤広之  
副会長 八代健正  
秋山大介  
亀田雅弘

事務局長 大井雅之  
会 計 熊澤 淳  
監 事 鈴木賢治  
鈴木隆文

〈総務親睦委員会〉

直前会長 安田邦春  
委員長 佐野和生  
副委員長 原田輝明  
望月 修

〈経営研究委員会〉

委員長 鈴木勇人  
副委員長 吉田一弘  
尾崎 忠

〈地域開発委員会〉

委員長 芦田 剛  
副委員長 鈴木将仁  
小倉輝一

〈県連担当委員会〉

委員長 上條長永  
副委員長 三浦祥範  
以上が役員となります。

館山市からのお知らせ

館山市内の光ファイバ網整備の要望に協力を!

今年度は3月15日の記念式典・懇親会に向けて邁進している真っ最中での次年度体制のスタートです。例年以上にハードな始まりですが、皆さんよろしく願います。  
総務親睦委員長  
大井 雅之

①持参

〒294-0045 館山市  
北条2200-2 JRビル  
4階 ☎23-7828

②郵便 NPO法人南房総IT推進協議会事務局(イン

トコーポレーション)

③FAX 23-8878

④電子メール

info@nbit.or.jp

※今現在、超高速光ファイバ通信サービスを利用する予定の無い方は、記入・提出の必要はありません。

※要望書の様式は、市広報とともに各戸に配布されるほか、NPO法人南房総IT推進協議会のホームページからも取得が可能です。

※要望書の記入にあたっては、様式内の注意事項をよく確認してください。問い合わせは、館山市企画課(☎22-3147)まで。

2. 提出方法

(下の①~④のいずれかにより提出をお願いします)

1. 要望書の受付期間

平成21年2月2日(月) から3月2日(月) まで

2. 提出方法

(下の①~④のいずれかにより提出をお願いします)

充実した設備と細かいサービス~大型印刷機ラインナップ

- チラシ・パンフレット印刷
- オンデマンド印刷  
データ入稿~印刷~製本
- NEWショッピング(販促媒体)  
毎月第3日曜日発行(新聞折込)
- ぜひご覧ください!

株式会社 集賛舎

館山本社・館山工場  
館山市山本226 〒294-0014  
電話0470-22-2277 FAX0470-23-2278

千葉支社(経営本部)  
千葉市中央区生実町2498-8 〒260-0813  
電話043-300-8661 FAX043-300-8665

東京オフィス  
東京都港区元麻布3-10-8 〒106-0046  
電話03-5414-6567 FAX03-5414-6568

天保年間創業・通産大臣賞受賞・全国伝統的工芸品  
千葉県指定伝統的工芸品(小糸の煙火)

(有)福山花火工場

代表取締役 福山 一郎

千葉県君津市外箕輪 4丁目10番20号  
☎0439 (55) 7033

適正申告等・早期提出・期限内納付 ①

## 申告書はご自分で書いて提出はお早めに

平成20年分の申告の税務署窓口での相談、申告書の提出及び納付は

**所得 税** 2月16日(月) から 3月16日(月)  
**贈与 税** 2月 2日(月) から 3月16日(月)  
**個人事業者の** 1月 5日(月) から 3月31日(火)  
**消費税及び地方消費税**

までです。

税務署では、閉庁日(土曜日、日曜日及び祝日)の相談及び申告書の受付は行っていませんが、申告書はe-Tax(イータックス)や郵便又は信書便による送付、税務署の時間外文書収受箱に投函することで提出できます。

納税には、振替納税をご利用ください。

平成20年確定申告分の振替納付日は、申告所得税については平成21年4月22日(水)、消費税及び地方消費税については平成21年4月27日(月)となります。

ご希望の方は税務署の管理部門へお尋ねください。

申告と納税はe-Tax(イータックス)で。

自宅や事務所にいながら申告や納税ができる便利でうれしいサービスです。

申告書の作成を税理士に依頼される際には、にせ税理士にご注意ください。

※e-Taxをご利用いただくためには、事前の手続が必要です。詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。

申告も納税もe-Taxで!



詳しくは

国税庁

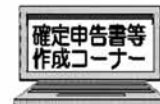
検索



国税局・税務署

申告書の作成は、国税庁ホームページの  
(www.nta.go.jp)

便利な「確定申告書等作成コーナー」で!!



画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額などが自動計算され、所得税、消費税の申告書や青色決算書などを作成できます。作成した申告書等は、プリンタを使って印刷した「書面」により、税務署に提出することができます。

「e-Tax」を利用する方にもおすすめ!

「確定申告書等作成コーナー」でe-Tax用のデータを作成して、電子申告(e-Tax)をすることもできます。

「e-Tax」を利用して申告すると・・・

### ① 最高5,000円の税額控除

平成20年分の所得税の確定申告を本人の電子署名及び電子証明書を付して、申告期限内にe-Taxで行うと、所得税額から最高5,000円の控除を受けることができます(平成19年分の確定申告で本控除の適用を受けた方は受けられません。)

### ③ 還付金がスピーディー

e-Taxで申告された還付申告は早期処理しています(3週間程度に短縮。)

### ② 添付書類を提出省略

所得税の確定申告をe-Taxで行う場合、医療費の領収書や源泉徴収票等は、その記載内容を入力して送信することにより、提出又は提示を省略することができます(確定申告期限から3年間、書類の提出又は提示を求められることがあります。)

e-Taxの利用に際しては、開始届出書の提出、電子証明書の取得(手数料が必要です)、ICカードリーダーライタの購入などの事前準備が必要です。